



Akita Prefectural University

秋田県立大学



秋田県新報

共同生涯学習プログラム

県立大「いつでも青春キャンパス」



シニア大学生

Vol.16

キャンパスライフ紹介!

自分にぴったりのコーヒーは?

武田さん 理想の一杯、いれ方模索 (9月8日)

シニア大学生の武田洋子さん(68)は、コーヒー豆や水の種類、ドリップ時の温度など、様々な条件を組み合わせ「理想の一杯」を模索する研究に取り組んでいます。師匠を務めるのは藤晋一教授(植物病理学)。ミルで豆をひいたコーヒーを毎朝楽しみ、セカンドキャリアでは「喫茶店のマスターになろうかな」と語るほどの本格派です。この日はマンデリンなどの豆をひき、90度の熱湯でドリップ。学生らにふるまって感想を尋ねました。「美味しいと言ってもらえたけど、温度は90度より低かったかな。先生の味



と全然違うもの」。武田さんの研究は続きます。

◀ コーヒーをドリップする武田さんと、見守る藤教授

「青春キャンパス」は選考を経た65歳以上の県民が1年間勉強や研究に取り組める新プログラムです。

特別協賛

INEX

JAWA Japan area welfare association

協賛

CNA